

豊間根に工事情報施設開設 山田宮古道路の情報を発信

8月5日、豊間根のスーパーびん豊間根店の敷地内にインフォメーションセンター「三陸復興みらい館」が開設しました。これは平成29年度に開通する予定の山田宮古道路の工事状況を知ってもらおうと開設されたもの。当日のオープニングセレモニーでは、テープカットにつづき豊間根保育園（菅原恵子園長）の年長組18人による「よさこいソーラン踊り」が披露されました。同施設は午前9時半から午後5時まで一般公開。工事情報やトンネル施工方法などをわかりやすくパネル展示しています。



有志がオランダ島清掃活動 観光地としての復活願って

オランダ島でまた泳げる日を願って——8月2日、オランダ島の清掃活動が行われました。町内外の有志でつくる「心の絆の会」（阿部吉衛会長）が率先して行ってきたこの活動。3度目となるこの日は町内外から約120人が参加しました。参加者らは流木の撤去やごみ拾い、浜に埋まったビニールの掘り起こしに熱心に取り組みました。参加した小原悠君（18）は「オランダ島ではよく泳いでいました。今回の活動が復活につながれば」と流れる汗を拭いながら話しました。



国体PR情報

開催まであと**397日**

大会開催記念しカラオケ大会



8月9日、町中央公民館において「希望郷いわて国体開催記念・町民ふれあいカラオケ大会」が開かれました。これは、来年本町で行われる同国体のPRとして開催したものです。

大会は14人が出場し、こぶしを効かせたり、語り掛けるように歌ったりと、思いを込めながらおはこを熱唱。客席からは出場者に向けて声援が飛び交うなど、会場は外の暑さに負けない熱気に包まれていました。

大会の終盤は、大槌町出身の歌手・臼澤みさきさんによるステージイベント。国体イメージソング「笑顔の賛歌」ほか数曲を歌い、訪れた町民に国体をPRしました。

《大会結果》

▶優勝…堀合義行さん（いずみしん『山田祭り』）▶2位…浦川次男さん（福田こうへい『峠越え』）▶3位…福士千尋さん（村下孝蔵『初恋』）▶審査員特別賞…中村保さん（北島三郎『山』）、太田浩子さん（天津羽衣『お古物語』）



町のわだい

今月の題字 上澤 優愛さん（大沢小2年）



第9回やまだの花火大会 夏の空に咲いた5千の大輪

夏の夜空を5千発の花火が照らしたのは8月14日。この日、山田町商工会青年部（間瀬慶蔵部長）主催の第9回やまだの花火大会が、山田魚市場隣接の特設会場で開催されました。会場には打ち上げ前から大勢の人が訪れ、カラオケ大会のほか、ミュージシャンなどによるイベントを楽しみました。午後7時からは花火の打ち上げが開始。天候はあいにくの雨となりましたが次々と咲く大輪の花に会場は大盛り上がり。また、来年はオランダ島からの打ち上げを予定しているという発表もあり、観客からは歓声が上がっていました。

山田湾クルーズ開催される 電気推進船で湾内を探索

8月8日から16日にかけて（一社）日本中小型造船工業会（東徹会長）主催の「電気推進船《あまのかわ》で巡る山田湾クルーズ」が、TFCやまだ工場特設会場で開催されました。これは、本町の誘致企業（株）ティ・エフ・シー（神原潤代表取締役社長）の従業員が造船に携わった船で、クルージングを楽しんでもらおうと開催されたものです。8月8日は運行安全祈願祭が行われた後第一便が出航。乗客はガイドの説明に耳を傾けながら、湾内の景色を楽しみました。乗船した浅利海志君（6）は「海がきれいでした。また乗りたいです」と笑顔を見せました。

